

令和 7（2025）年度 学校推薦型選抜
芸術工学部 芸術工学科 未来構想デザインコース
小論文 問題

【注意事項】

1. 指示があるまで開かないでください。
2. 配付物は問題紙が 6 枚、解答紙が 2 枚、下書き用紙が 2 枚です。
3. 「始め」の合図があったら、配付物を確認し、過不足があれば挙手してください。
4. 問題紙 6 枚と解答紙 2 枚に、自分の受験番号を記入してください。
5. 解答紙と下書き用紙を取り違えないように注意してください。
6. 問題紙、解答紙及び下書き用紙などの配付物は持ち帰らないでください。

小論文

（6枚のうち1枚目）

受験番号

下記の資料を読んで、次の問いに答えなさい。

- 問1 資料Aは平成14年（2002年）に施行された「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」の条文の一部、資料Bは2019年に出版されたホームレス問題に関する論文の一部です。これら2つの資料を読むと、「ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法」が想定していなかった状況が現在存在していると思われるが、それは何か。法の条文に触れながら200字以内で論述しなさい。（35点）
- 問2 資料Cは「車上生活」、資料Dは「若者の貧困」に関するメディアの記事です。これらを読み、資料Aにおける特別措置法が想定している「自立の支援」にはどのような問題が含まれていると考えられるかを200字以内で論述しなさい。（35点）
- 問3 資料Eはホームレス当事者のエッセイです。これを読み、「ホームレスの自立の支援」についての筆者の考え方を200字以内で論述しなさい。（40点）
- 問4 資料A～Eの文章から一つを選択し、その文章を裏付ける点とそれに矛盾する点の双方を資料Fの図1～図6のいずれかを根拠として200字以内で示しなさい。なお、資料Fの図のすべてを用いる必要はありません。（65点）
- 問5 資料全体の記述を踏まえ「ホームレスの自立の支援」とはどのようにあるべきか、それに対して具体的にどのようなアプローチが考えられるかをあわせて400字以内で論述しなさい。（100点）

小論文

受験番号

(6枚のうち2枚目)

資料 A

(定義)

第二条 この法律において「ホームレス」とは、都市公園、河川、道路、駅舎その他の施設を故なく起居の場所とし、日常生活を営んでいる者をいう。

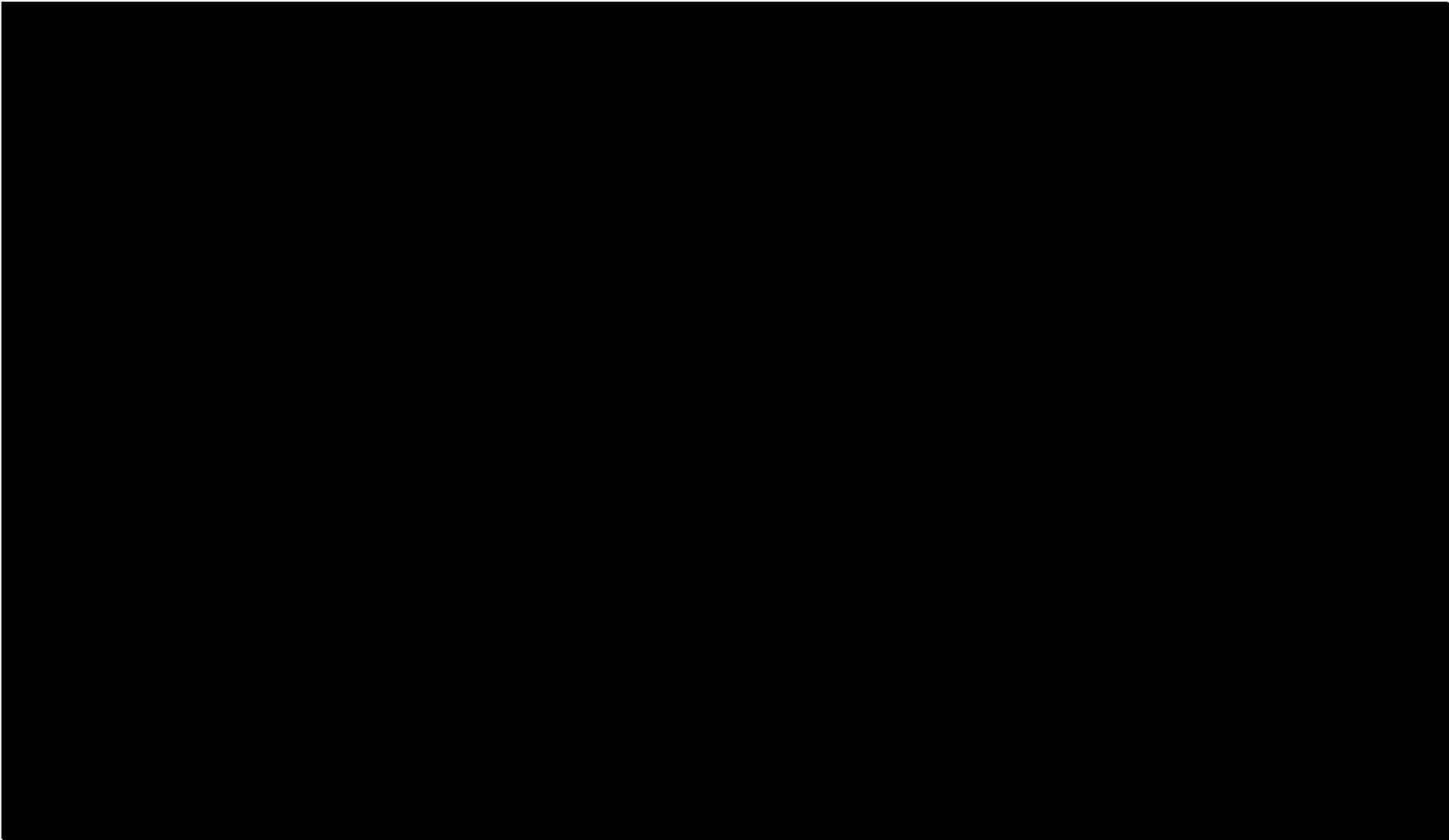
(ホームレスの自立の支援等に関する施策の目標等)

第三条 ホームレスの自立の支援等に関する施策の目標は、次に掲げる事項とする。

- 一 自立の意思があるホームレスに対し、安定した雇用の場の確保、職業能力の開発等による就業の機会の確保、住宅への入居の支援等による安定した居住の場所の確保並びに健康診断、医療の提供等による保健及び医療の確保に関する施策並びに生活に関する相談及び指導を実施することにより、これらの者を自立させること。
 - 二 ホームレスとなることを余儀なくされるおそれのある者が多数存在する地域を中心として行われる、これらの者に対する就業の機会の確保、生活に関する相談及び指導の実施その他の生活上の支援により、これらの者がホームレスとなることを防止すること。
 - 三 前二号に掲げるもののほか、宿泊場所の一時的な提供、日常生活の需要を満たすために必要な物品の支給その他の緊急に行うべき援助、生活保護法（昭和二十五年法律第百四十四号）による保護の実施、国民への啓発活動等によるホームレスの人権の擁護、地域における生活環境の改善及び安全の確保等により、ホームレスに関する問題の解決を図ること。
- 2 ホームレスの自立の支援等に関する施策については、ホームレスの自立のためには就業の機会が確保されることが最も重要であることに留意しつつ、前項の目標に従って総合的に推進されなければならない。

出典：ホームレスの自立の支援等に関する特別措置法（平成一四年法律第百五号）

資料 B



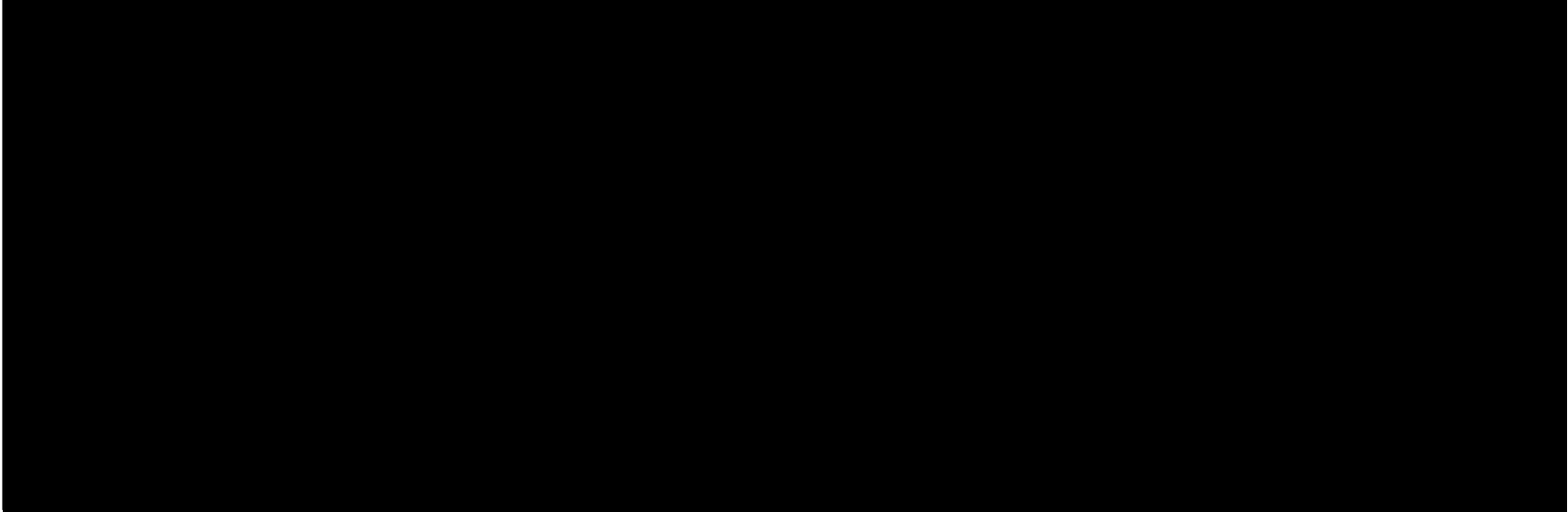
出典：岡本祥浩（2019）「日本のホームレス問題と総合的政策の必要性」、中京大学総合政策学部『総合政策論叢』（10）17-28

小論文

(6枚のうち3枚目)

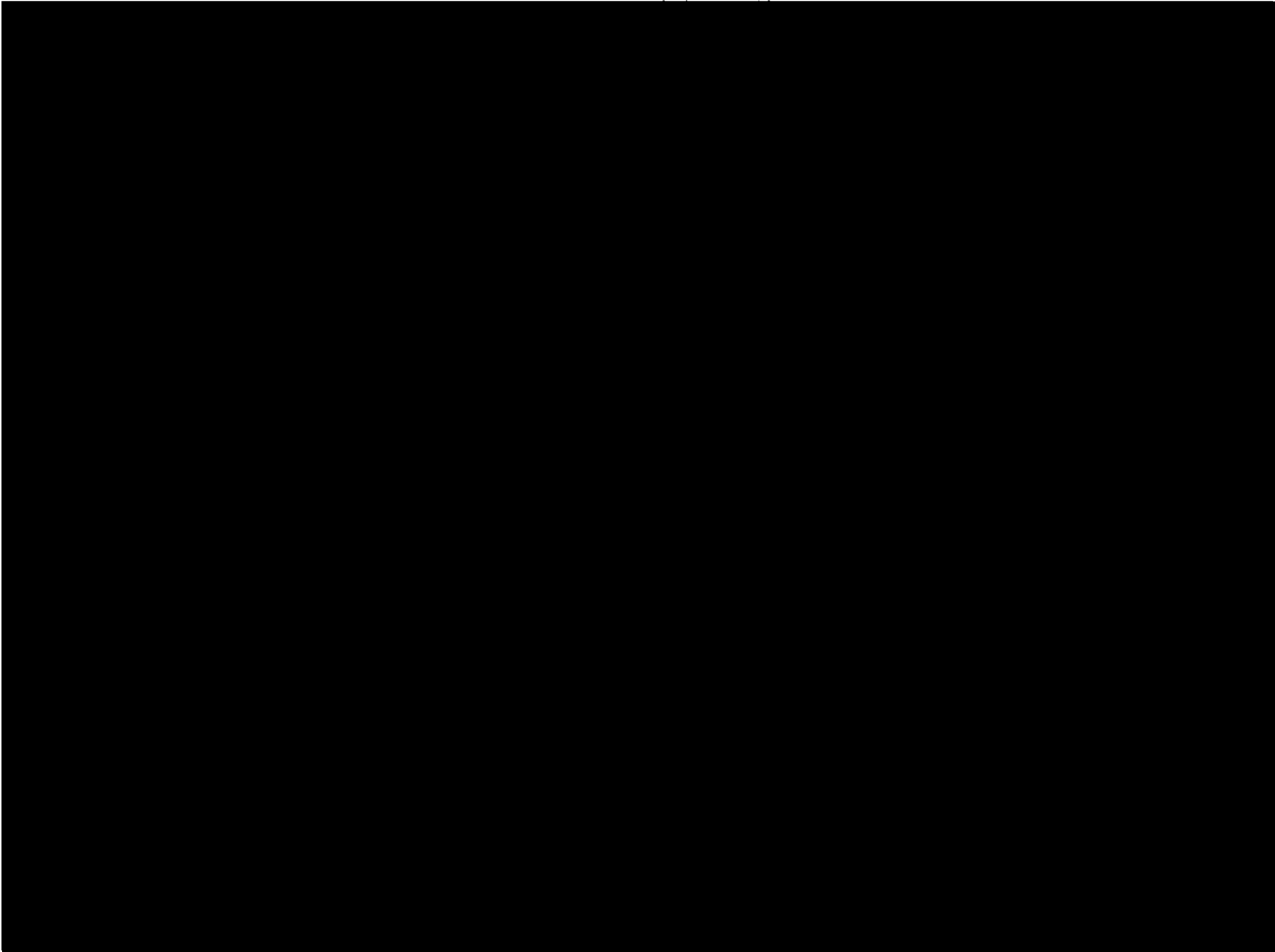
受験番号

資料 C



出典：クローズアップ現代全記録 「車上生活 社会の片隅で…」 2019 年 11 月 19 日（火）放送 <https://www.nhk.or.jp/gendai/articles/4355/index.html>

資料 D



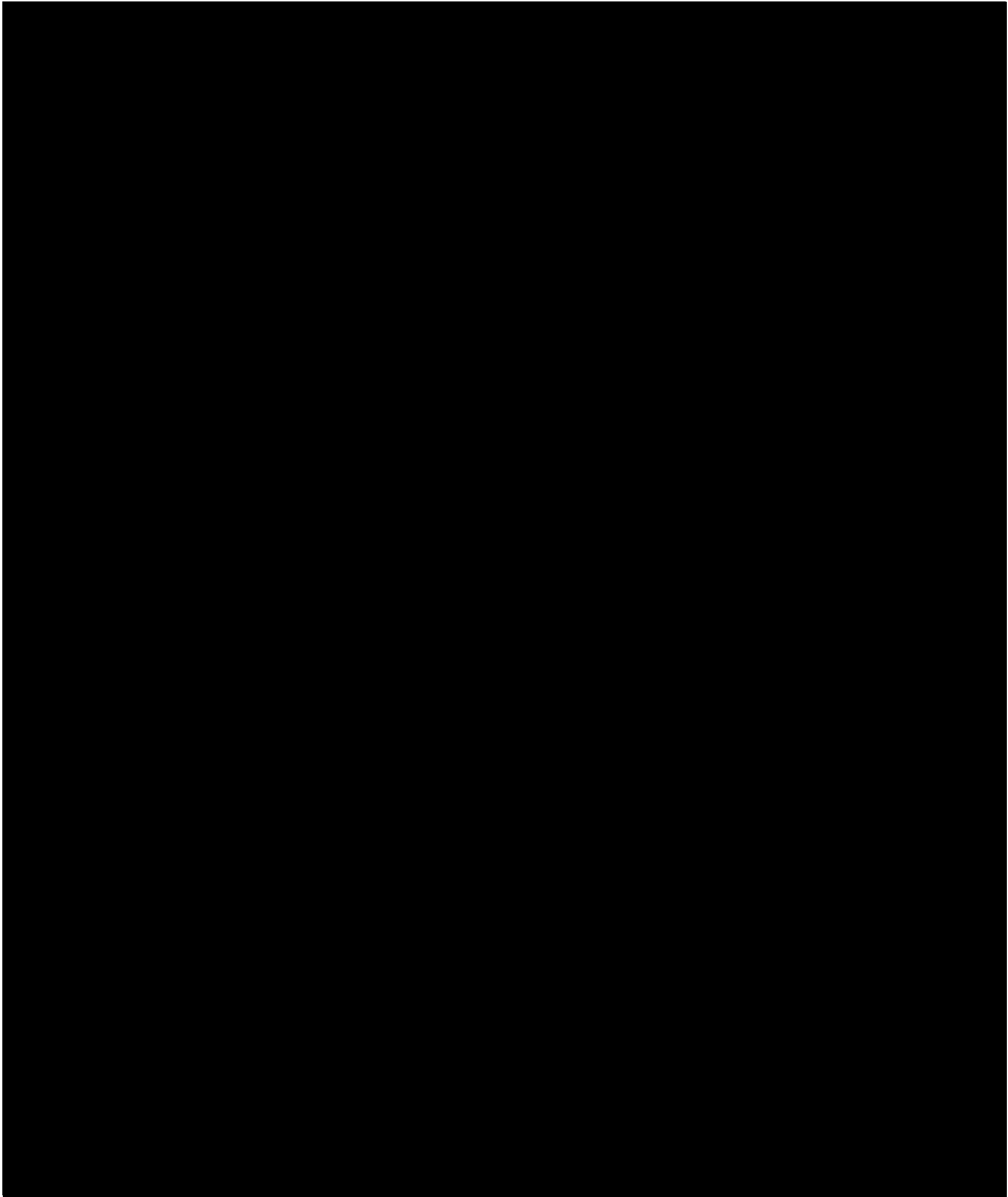
出典：東洋経済オンライン「ホームレス過去最少のなぜ？『若者の貧困』の実態」 <https://toyokeizai.net/articles/-/681272?page=2>

小論文

（6枚のうち4枚目）

受験番号

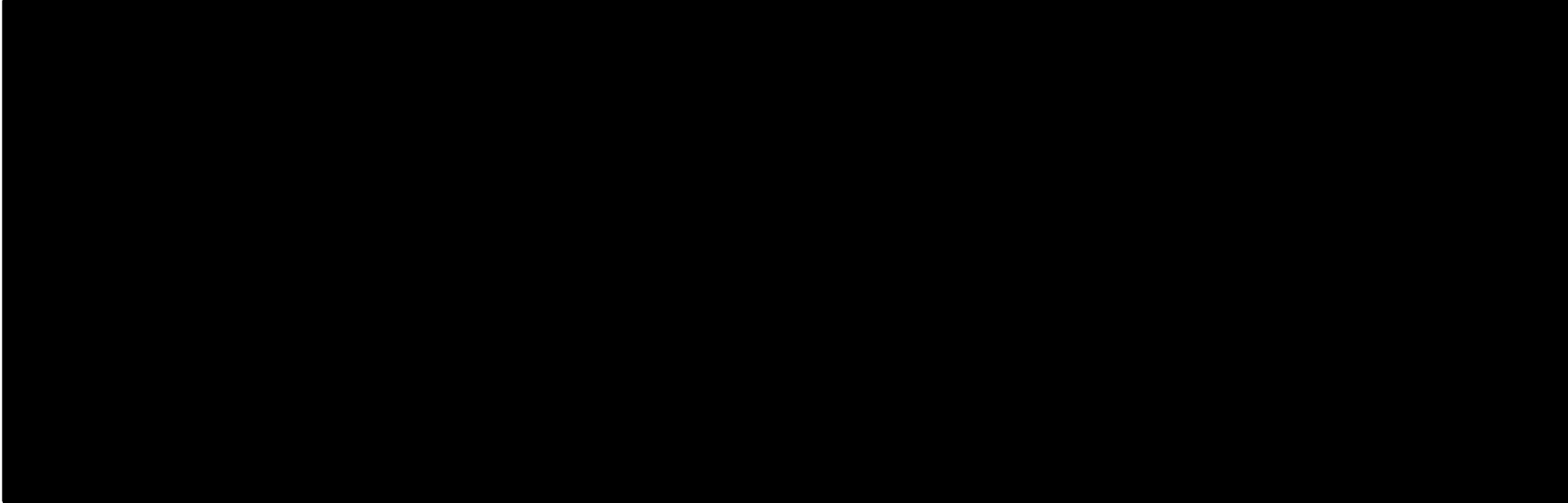
資料 E



小論文

受験番号

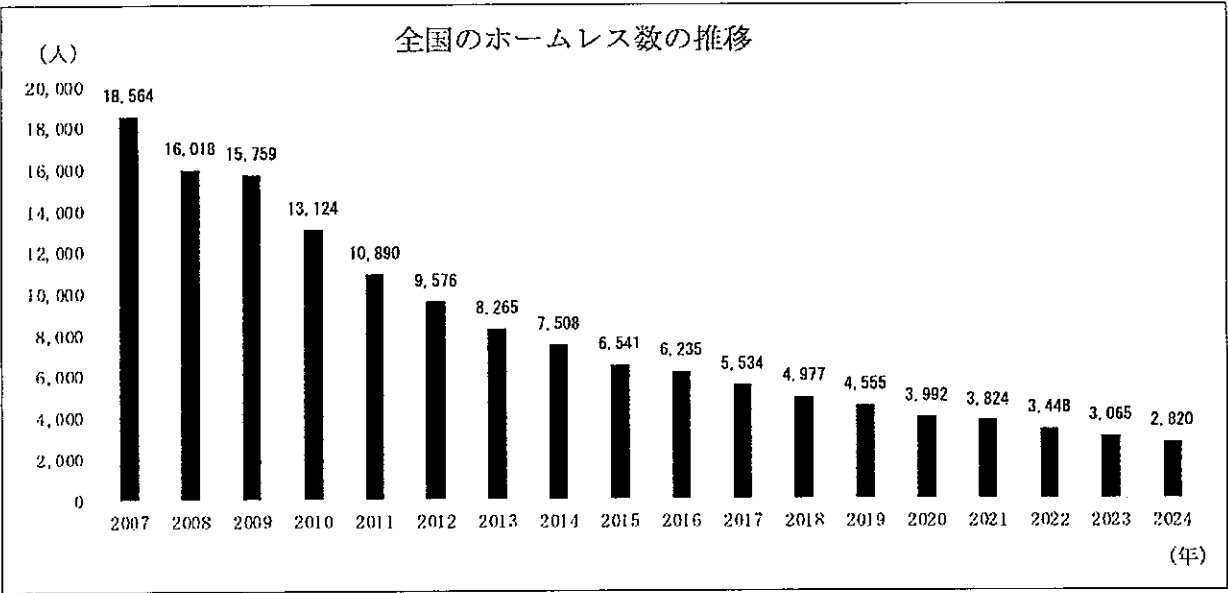
(6枚のうち5枚目)



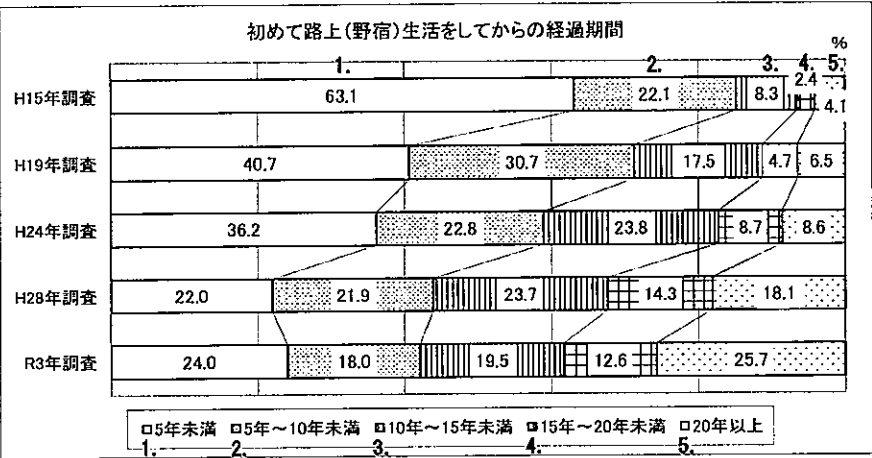
出典：いちむらみさこ『ホームレスでいること 見えるものと見えないもののあいだ』（創元社、2024 年）

資料 F

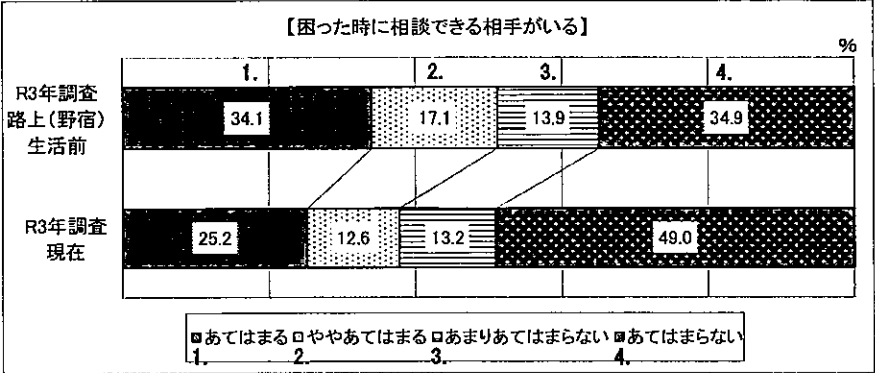
(図 1)



(図 2)



(図 3)

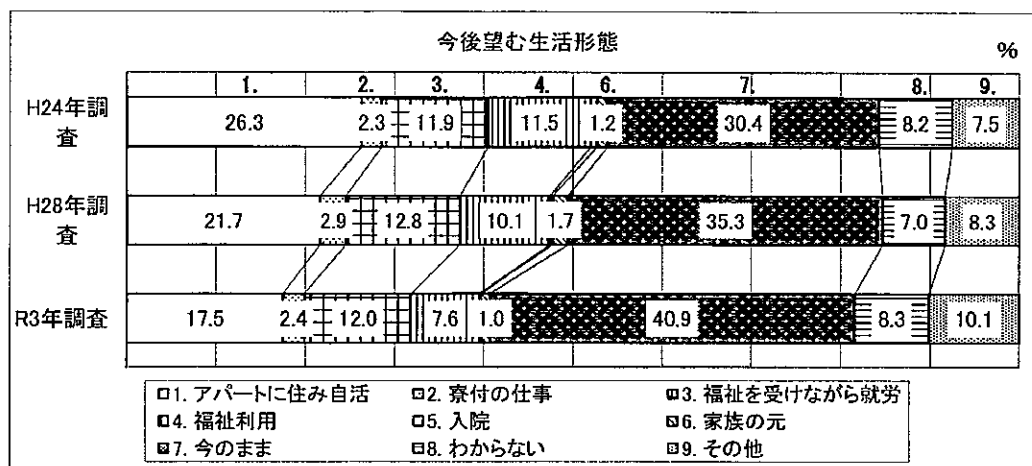


小論文

（6枚のうち6枚目）

受験番号

（図 4）

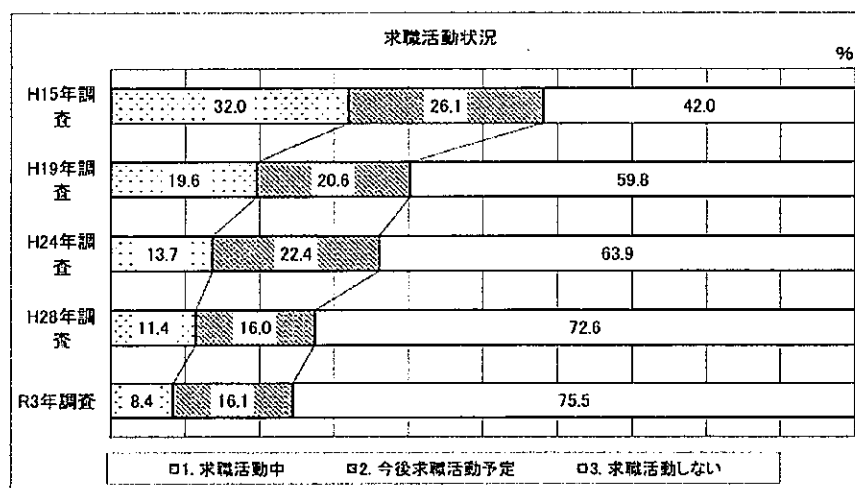


注 1：グラフ中では省略されているが、回答の選択肢は以下の通り。

1. アパートに住み、就職して自活したい
2. 寮付の仕事で自活したい
3. アパートで福祉の支援を受けながら、軽い仕事を見つきたい
4. 就職することはできないので何らかの福祉（生活保護や施設入所等）を利用して生活したい
5. 入院したい
6. 家族の元に戻りたい
7. 今のままでいい（路上（野宿）生活）
8. わからない
9. その他

注 2：「5. 入院したい」については回答が 1% 以下のためグラフに % の数字が記載されていない。

（図 5）



（図 6）

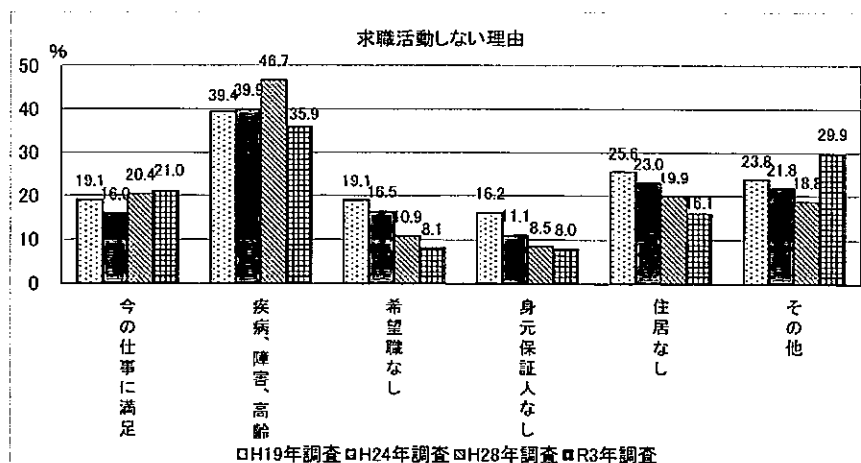


図 6 注：グラフ中では省略されているが、回答の選択肢は以下の通り。

1. 今の仕事で満足しているから
2. 疾病、障害、病弱、高齢で働けないから
3. 自分の希望する職業を探してもないと思うから
4. 就職の際の身元保証人がいないと難しいと思うから
5. 住居がないと採用されないと思うから
6. その他

出典：（図 1）厚生労働省「ホームレスの実態に関する全国調査（概数調査）」をもとに作成

（図 2～図 6）厚生労働省が令和 3 年 11 月に実施した「ホームレスの実態に関する全国調査（生活実態調査）」の結果（詳細版）」より引用

